

**1月29日（水曜日）更新** 当センターが保管する遺物が豊田市郷土資料館で展示されています。

調査研究課の伊奈です。

豊田市郷土資料館で開催中の特別展『一弓入魂 ～とよたの弓文化をさぐる～』（1月25日（土）～3月9日（日）まで開催）では、古くから弓矢との関わりが深い地域であった豊田市における弓矢の歴史を、出土資料・民具・古文書などから広く紹介しています。

当センターからは、朝日遺跡（清須市・名古屋市）や一色青海遺跡（稲沢市）から出土した弥生時代（約2000年程前）の弓や木鏃（木製の矢じり）、今年度孫石遺跡（豊田市※）から出土した鉄鏃（鉄製の矢じり）と思われる遺物を出品しています。是非ご覧いただきたいと思います。



左：飾り弓（朝日遺跡出土）  
右：丸木弓（朝日遺跡出土）



左：木鏃（朝日遺跡出土）  
右：鉄鏃と思われる遺物（孫石遺跡出土）

※ 豊田山下山地区での発掘調査は現在も継続中ですが、今年度下半期の「発掘調査成果報告会」を2月22日（土）10：30より豊田山下山交流館にて開催します。詳細は当Webにてお知らせしますので、是非お立ち寄りください

**1月24日（金曜日）更新** 当センターが保管する遺物が名古屋市博物館で展示されています。

調査研究課の伊奈です。

名古屋市博物館で開催中の特別展『文字の力ー古代東海の文字世界ー』（1月4日（土）～2月16日（日）まで開催）では、近年の発掘や研究成果をまじえながら、東海地方と関係する木簡やさまざまな文字資料から見てきた古代人の活動も紹介されています。

当センターからも志賀公園遺跡（名古屋市）から出土した木簡や墨書土器、勝川遺跡（春日井市）から出土した刻書埴輪や刻書瓦、形代（かたしろ）などを貸し出しています。是非ご覧いただきたいと思います。



勝川遺跡（春日井市）出土の刻書埴輪



左：勝川遺跡（春日井市）出土の刻書平瓦  
右：志賀公園遺跡出土の墨書土器



勝川遺跡（春日井市）出土の形代（かたしろ） 表面・裏面

11月20日（水曜日）更新 12月1日（日曜日）に豊田市下山交流館にて発掘調査成果報告会などのイベントを開催します。是非お越しください。

調査研究課の成瀬です。

10月26日（土）、27日（日）に予定していた豊田市下山交流館でのイベントは残念ながら台風の影響で中止となりましたが、あらためて豊田市下山交流館ミニふれあい祭りにあわせて12月1日（日）に開催することとなりました。当日は、終日交流館2階で、上半期の豊田下山地区での発掘調査の写真パネル、土器・陶器・石器・金属器・木製品などの出土遺物の展示、土器の拓本体験、午前中には成果報告会を行う予定としています。（予約不要、無料）

紅葉を見るにも良い時期かと思えます。当日は交流館自主グループによる作品展なども行われていますので、是非おいでください。



左：日面遺跡山茶碗出土状況

右：孫石遺跡鉄鎌出土状況



左：栗狭間遺跡木製品出土状況

右：栗狭間遺跡石製品出土状況

#### 「豊田下山交流館イベント」の日程

写真パネル・遺物展示・拓本体験（2階ロビー） 10：00～14：00

発掘調査成果報告会（2階視聴覚室） 10：30～14：00

\*どちらも予約不要、無料です

豊田下山交流館は、豊田市役所下山支所（豊田市大沼町越田和37-1）と同じ建物となります。

問い合わせ [愛知県埋蔵文化財調査センター](http://www.pref.aichi.jp/0000052702.html) 0567-67-4164

[愛知県埋蔵文化財調査センター豊田詰所](http://www.pref.aichi.jp/0000052702.html) 0565-34-2071

**10月17日（木曜日）更新** 当センターが保管する資料が3つの施設で展示されています。

調査研究課の伊奈です。

当センターが保管する資料が3つの施設で展示されていますのでお知らせします。

[静岡市立登呂博物館](http://www.city.fujieda.lg.jp/museum/)（静岡県静岡市）

特別史跡登呂遺跡発見70周年記念特別展『[弥生の戦い その時登呂ムラは！？](http://www.city.fujieda.lg.jp/museum/)』（10月5日<土>～12月8日<日>まで開催）では、戦いの痕を残す拠点的な集落として[朝日遺跡](http://www.city.fujieda.lg.jp/museum/)（清須市、名古屋市）や[吉野ケ里遺跡](http://www.city.fujieda.lg.jp/museum/)（佐賀県）が紹介され、当センターからは朝日遺跡出土の土器や石器、骨角器、木製品など、重要文化財指定品が出品されています。

[登呂博物館](http://www.city.fujieda.lg.jp/museum/)で重要文化財が展示されるのは初めてとのことで、是非ご覧いただきたいと思います。



左：朝日遺跡出土の打製石鏃 ※重要文化財  
 右：朝日遺跡出土の弮（ゆはず）形鹿角製品（弮：弓の両端の弦をかける部分）※重要文化財

**一宮市博物館**（愛知県）

平成25年度特別展『縄文から弥生へ ～ 馬見塚遺跡の時代』（11月12日<土>～11月17日<日>まで開催）では、90年程前に発見された馬見塚遺跡（一宮市）を中心に、縄文時代から弥生時代にかけての尾張平野の姿が紹介されています。当センターからは、保管する牛牧遺跡（名古屋市）と麻生田大橋遺跡（豊川市）出土の大型の甕や壺などの土器や土偶、祭器として使われたと思われる石棒などの石製品を出品しています。是非お出かけください。



麻生田大橋遺跡出土の壺形土器とその拡大写真



左：麻生田大橋遺跡出土の土偶  
 右：牛牧遺跡出土の石製品

**広島県立歴史博物館**（広島県福山市）

以前お知らせしましたが、国立歴史民俗博物館で開催されていた平成25年度企画展『時代を作った技—中世の生産革命—』が、現在、[広島県立歴史博物館](#)で催されています。（9月13日<金>～11月4日<日>まで開催）

この企画展は、「中世のモノ作り」にスポットを当て、それを支えた職人たちの実像に迫る内容になっています。

当センターからは、[桑下東窯跡](#)（瀬戸市）、[上品野西金地遺跡](#)（瀬戸市）、[清洲城下町遺跡](#)（清須市）から出土した遺物を多数出品しています。是非ご覧いただけたらと思います。



左：上品野西金地遺跡出土の茶壺  
右：清洲城下町遺跡出土の金箔瓦（木瓜文）

※詳細は各施設のHPをご覧ください。（このページにもリンクが張ってあります。）

なお、当センターに保管されている遺物の一部は、（公益財団法人）愛知県教育・スポーツ振興財団[愛知県埋蔵文化財センター](#)のHP内「[アーカイブ 遺跡アルバム](#)」でご覧いただけます。

10月8日（火曜日）更新 11月2日（土曜日）と3日（日曜日）に当センターで「秋の特別開館2013」を開催します。拓本（たくほん）体験や朝日遺跡出土品（弥生時代）の特別公開など、イベントを催します是非お越しください。

調査研究課の伊奈です。

「文化財保護強調週間」（11月1日<金>～7日<木>）と弥富市主催の第15回市民文化展（11月1日<金>～3日<日>）に合わせて当センターでも「秋の特別開館2013」（11月2日<土>～3日<日>）を開催します。当センターを土・日に特別開館し、体験コーナーとして、拓本（たくほん）体験を企画しています。（予約不要、無料です。お子様から大人の方まで楽しんでいただけます）

また、展示コーナーでは、昨年9月に重要文化財の指定を受けた朝日遺跡の出土遺物や、現在豊田市下山地区で行っている発掘調査の様子を紹介します。

当センターは、市民文化展が開かれている弥富市総合社会教育センターの西隣、歩いて2～3分程の距離ですので、是非お立ち寄りください。

「秋の特別開館2013」の日程

11月2日（土） 午前9：00～午後4：00まで開館

拓本（たくほん）体験（午前10：00～午後4：00） ※予約不要、無料です。

[朝日遺跡出土の重要文化財](#)、[豊田市下山地区の遺跡出土遺物](#)などの展示

資料管理閲覧室の公開など

11月3日（日） 午前9：00～午後4：00まで開館

拓本（たくほん）体験（午前10：00～午後3：00） ※予約不要、無料です。

[朝日遺跡出土の重要文化財](#)、[豊田市下山地区の遺跡出土遺物](#)などの展示

資料管理閲覧室の公開など

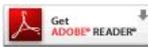
問い合わせ： 愛知県埋蔵文化財調査センター 電話0567-67-4164

## 「秋の特別開館2013」チラシ



## 「秋の特別開館2013」チラシ

ダウンロードしてご覧ください

PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、[Adobe 社のサイトから Adobe Reader をダウンロード（無償）してください。](#)

7月24日（水曜日）更新 当センターが保管する資料が国立歴史民俗博物館で開催中の企画展『時代を作った技—中世の生産革命—』で展示されています。

調査研究課の伊奈です。

当センターが保管する資料が、千葉県佐倉市の大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 [国立歴史民俗博物館](#)で開催中の企画展『[時代を作った技—中世の生産革命—](#)』（7月2日（火）から9月1日（日）まで開催）で紹介されていますのでお知らせします。

この企画展は、「中世のモノ作り」にスポットを当て、それを支えた職人たちの実像に迫る内容になっています。

当センターからは、[桑下東窯跡](#)（瀬戸市）、[上品野西金地遺跡](#)（瀬戸市）、[清洲城下町遺跡](#)（清須市）から出土した遺物を多数貸出しています。夏休み中の開催ですので、是非ご覧いただけたらと思います。

なお、この展覧会は、共催館として[広島県立歴史博物館](#)でも催されます。（9月13日（金）から11月4日（日）まで開催）こちらの博物館にも是非足をお運びください。

※詳細は各施設のHPをご覧ください。（このページにもリンクが張ってあります。）



図録用の写真を撮影中（今回の企画展の展示チームによる撮影）



展示中の資料（清洲城下町遺跡出土の金箔飾瓦・・・織田家の家紋「木瓜文」）



展示中の資料（上品野西金地遺跡出土の茶壺）



展示中の資料（桑下東窯跡出土の焼台）

7月19日（金曜日）更新 7月20日（土曜日）から『あいち考古楽市（あいちこうこがくいち）2013』が始まります。

調査研究課の伊奈です。

7月20日（土）～9月1日（日）の会期で『[あいち考古楽市（あいちこうこがくいち）2013](#)』が開催されます。

今回の展覧会は、会場が当センター（埋文座）と[弥富市歴史民俗資料館](#)（弥富座・・・当センター北側すぐです）、[愛知県清洲貝殻山貝塚資料館](#)（貝塚座）の3会場にわかれており、それぞれ工夫を凝らした展示やワークショップ、講座、ツアーなどプログラムが盛り沢山です。

この企画展では、当センターが保管している資料が多数展示されており、[愛知県清洲貝殻山貝塚資料館](#)では、当センターや（公財）愛知県教育・スポーツ振興財団 [愛知県埋蔵文化財センター](#)が発掘調査中の[豊田市下山地区の遺跡](#)を紹介します。

夏休み中の開催となりますし、[ワークショップ](#)などの小中学生向けの企画もありますので、是非ご家族でお出掛けいただけたらと思います。詳細については、主催団体の各HPをご覧ください。（このページにもリンクが張ってあります。）



「あいちの考古楽市2013」チラシ（このページの最後にPDFが貼ってあります。）

#### 各会場の展示内容

##### 埋文座（愛知県埋蔵文化財調査センター）「考古楽さんぽ展」・「土器クロニクル展」

当センター2階の資料管理閲覧室において、名古屋城三の丸遺跡や清洲城下町遺跡、下津宿遺跡、勝川遺跡等で出土した遺物を展示します。（「考古楽さんぽ展」）。また収蔵庫Cにおいては、時代や地域による土器の違いなどを確認できるような展示を行います。（「土器クロニクル展」）その他、1階ロビーでも展示等を行います。

弥富市前ヶ須町野方802-24（近鉄・名鉄・JR弥富駅から徒歩10分）

開館時間：9時から16時30分（入場無料） 休館日：月・火曜日



愛知県埋蔵文化財調査センター 正面玄関



建物1階の様子（開幕前）



2階展示室（内容は来館してからの楽しみます）

#### 弥富座（弥富市歴史民俗資料館）「いきもの考古楽展」

地域の特産である**金魚**にちなみ、いきものに関する考古学資料等の展示を行います。

弥富市前ヶ須町野方731（近鉄・名鉄・JR弥富駅から徒歩10分）

開館時間：9時から16時30分（入場無料） 休館日：月・火曜日

#### 貝塚座（愛知県清洲貝殻山貝塚資料館）「遺跡初見（いせきはっけん）！ 新出土品展」

豊田市内や稲沢市内で実施された最新の発掘調査成果を展示します。

清須市朝日貝塚1（東海交通事業城北線尾張星の宮駅から徒歩10分・きよすあしがるバス ピアゴ清洲店前停留所下車 徒歩5分）

開館時間：9時30分から16時（入場無料） 休館日：月・火曜

☆ 展示の他、各会場で様々な企画があります。以下のチラシをご覧ください。

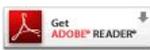
#### 「あいちの考古楽市2013」チラシ



[「あいちの考古楽市2013」チラシ 表面\(ファイル名:chirashi.pdf サイズ:776.69 KB\)](#)



[「あいちの考古楽市2013」チラシ裏面\(ファイル名:chirashi2.pdf サイズ:867.60 KB\)](#)



PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、[Adobe 社のサイトから Adobe Reader をダウンロード（無償）してください。](#)

**5月 28日（火曜日）更新** 当センターが保管する写真図版が松江歴史館で展示されます。

調査研究課の伊奈です。

当センターが保管する写真図版が6月8日（土）から島根県松江市の[松江歴史館](#)で展示されますのでお知らせします。

特別企画 銅像完成記念 『[戦国武将 堀尾吉晴の軌跡 ～堀尾金助と裁断橋物語、そして松江開府の祖となるまで～](#)』（6月8日（土曜日）から7月15日（月曜日）まで開催）では、[愛知県教育委員会](#)が発掘調査をした「[堀尾氏邸宅跡](#)」（愛知県大口町）の調査報告書掲載写真がパネル展示されます。

現在の愛知県大口町出身の戦国武将[堀尾吉晴](#)は、豊臣秀吉、徳川家康に仕え、やがて[松江城](#)を築いて城下町を整備しました。今回の展覧会はその様子をテーマとしているようです。機会があれば是非ご覧ください。（[松江歴史館のHP](#)にリンクが張ってありますので、ご覧ください。）



堀尾氏邸宅跡遠景（今回展示される写真です）



堀尾氏邸宅跡遺構検出状況



堀尾氏邸宅跡遺物出土状況

5月 24日（金曜日）更新 当センターが保管する遺物が瀬戸市の瀬戸蔵ミュージアムで展示されています。

調査研究課の伊奈です。

現在、瀬戸市の[瀬戸蔵ミュージアム](#)において、新出土品展『赤津焼の歴史』（4月20〈金〉～7月7日〈金〉まで）が開催されており、当センターが保管する遺物が展示されています。今回貸し出した遺物は、[瓶子窯跡](#)（瀬戸市）から出土した茶入や天目茶碗、皿、播鉢、香炉、文字陶片など54点です。これらの遺物がどのように紹介されているのか、是非[瀬戸蔵ミュージアム](#)を訪ねてみてください。

なお、当センターに保管されている遺物の一部は、（公益財団法人）愛知県教育・スポーツ振興財団[愛知県埋蔵文化財センター](#)のHP内「[アーカイブ 遺跡アルバム](#)」でご覧いただけます。



瓶子窯跡出土遺物



瓶子窯跡出土遺物 文字陶片（文字は「柳生兵助」と読める）



瓶子窯跡の遺物出土状況

※写真はいずれも（公益財団法人）愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センター提供

#### 関連コンテンツ

- ◆ [愛知県埋蔵文化財調査センター](#)
  - ◆ [総務課](#)
  - ◆ [事業の内容](#)
  - ◆ [利用の案内](#)
  - ◆ [アクセスマップ](#)

- ❖ [アーカイブ](#)
- ❖ [平成25年度 活動報告](#)
- ❖ [平成25年度 発掘調査報告](#)
- ❖ [平成25年度 お知らせ](#)

#### お問い合わせ

愛知県 埋蔵文化財調査センター

電話: 0567-67-4164

E-mail: [maizobunkazai@pref.aichi.lg.jp](mailto:maizobunkazai@pref.aichi.lg.jp)

[ページの先頭へ戻る](#)

[県機関の連絡先](#)

[個人情報の取扱い](#)

[Webページ作成方針](#)

[リンク方針](#)

[ネットあいちについて](#)

愛知県

Copyright © 2007-2014, Aichi Prefecture. All rights reserved.